

2026年1月15日

東芝ライフスタイル株式会社

業界トップクラス^{※1}の薄型設計を実現！
奥行 62.9cm×幅 65.0cm で 487L の大容量冷凍冷蔵庫 発売
～フラッグシップモデル「XFSシリーズ」に新ラインアップを追加～

東芝ライフスタイル株式会社は、冷凍冷蔵庫「VEGETA」のフラッグシップモデルである6ドアフレンチタイプ「XFSシリーズ」の新製品として、「GR-A490XFS」をはじめとする全4機種を2026年2月中旬に発売します。業界トップクラスの薄型設計を誇る「GR-A490XFS」は、奥行62.9cm×幅65.0cmで487Lの大容量を実現。限られたキッチンスペースにも設置ができ、多くの食品を保管できるスペースパフォーマンスの高い製品となっています。



(TH)フロストグレイジュ (TW)フロストホワイト

GR-A490XFS

設置イメージ



見渡しやすい庫内

※1 国内家庭用冷凍冷蔵庫(定格内容積451L-500Lクラス)において。2026年1月15日現在。当社調べ。

【新製品の概要】

タイプ	形名	定格内容積	本体色	価 格	発売時期	月次販売目標
6ドア (フレンチ 両開き)	GR-A640XFS	643L	(XK)オブシディアンブラック (TH)フロストグレイジュ (TW)フロストホワイト	オープン	2月中旬	10千台 (4機種計)
	GR-A600XFS	595L	(TH)フロストグレイジュ (TW)フロストホワイト			
	GR-A540XFS	543L				
	GR-A490XFS	487L				

国土交通省「建築着工統計調査報告」^{※1}によれば、戸当たりの平均床面積は長期的に縮小傾向にあります。住空間の狭小化はキッチンにもおよび、物価高への対策として食材をまとめ買いしたくても、十分な収納スペースを確保しにくい状況が続いています。こうした背景を踏まえ、「薄型でもたっぷり入る冷蔵庫が欲しい」という声に応えるため、スペースパフォーマンスに優れた「XFSシリーズ」に「GR-A490XFS」を新たにラインアップしました。

「GR-A490XFS」は、独自の高容積技術により従来機種から奥行を2.0cm薄型化しつつ、26Lの容量アップ^{※2}を実現し、業界トップクラス^{※2}の容積効率を達成しました。限られたキッチンスペースをより有効に活用できるとともに、奥行きを抑えたことで庫内奥まで見渡しやすく、食品も取り出しやすくなりました。さらに、カップボードや収納棚と並べて設置した際に、前面の出っ張りが目立たないため、圧迫感が軽減し、キッチン内の空間を広く感じることができます。

また、作り置きのおかずをおいしく長持ちさせる機能として好評の「Deliチルドモード」は、保存可能期間が従来の約7日間^{※3}から約10日間^{※4}に延長^{※3}。食材を凍結させない低温で保存することで、解凍の手間を省きつつ、味や食感の変化を抑え、作りたてに近いおいしさを保ちます。

当社は設置スペースや必要容量に合わせて選べるラインアップを拡充し、お客さま一人ひとりのタイセツに応えてまいります。

※2 国内家庭用冷凍冷蔵庫(定格内容積451L-500Lクラス)において。製品寸法に対する定格内容積の割合(容積効率)で比較。GR-A490XFS:64.2%。2026年1月15日現在。当社調べ。

※3 運転状況や食品の種類、状態や量により、効果は異なります。当社調べ。

【新製品の新たな特長】

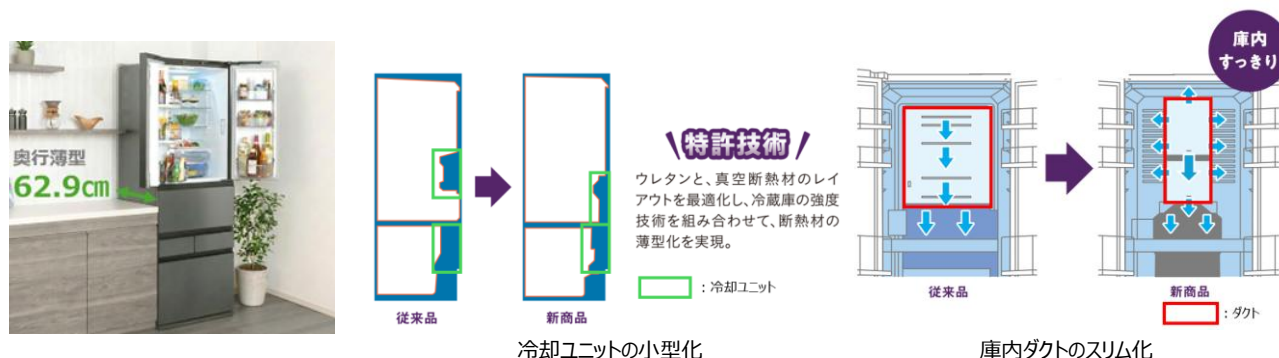
- 業界トップクラスの奥行62.9cm。薄型大容量の「GR-A490XFS」を新たにラインアップ。**
- 作り置きのおかずをおいしく保存できる「Deliチルドモード」の期間が約7日間から約10日間に延長。**

【新製品の主な特長】

※画像・図はすべてイメージです

1. 業界トップクラスの奥行62.9cm。薄型大容量の「GR-A490XFS」を新たにラインアップ。

「GR-A490XFS」は、奥行62.9cm×幅65.0cmで487Lの大容量を実現。薄型大容量設計のため、限られたキッチンスペースを有効活用できます。「薄壁化」や庫内を冷やす冷却ユニットの「小型化」、冷気の通り道である庫内ダクト幅の「スリム化」などの当社独自の高容積技術により、高いスペースパフォーマンスを発揮します。



また、「XFSシリーズ」共通の特長として、冷蔵室には棚の高さを7段階に調整でき、最大40通り^{※5}のレイアウトが可能な「フリー棚^{※6}」を採用。収納物や使い方に合わせて細かく高さを調節できます。さらに、ドアポケットを外さずワンタッチで高さを変えられる「フリードアポケット^{※7}」も搭載し、限られた庫内スペースを有効に活用できます。



2. 作り置きのおかずをおいしく保存できる「Deliチルドモード」の期間が約7日間から約10日間に延長。

食材を凍る直前の低温状態に保ち、菌の繁殖を抑えて鮮度を長持ちさせることで、作り置きのおかずや余ったごはんを、長期間保存できる機能として好評の「Deliチルドモード」。解凍の手間を省きつつ、味や食感の変化を抑えることで、作りたてに近いおいしさでお召し上がりいただけます。従来よりもきめ細かな低温保存を実現し、当社が設定した条件下で実施した試験の結果、多くの総菜カテゴリにおいて約10日間の保存が可能であることを確認しました。

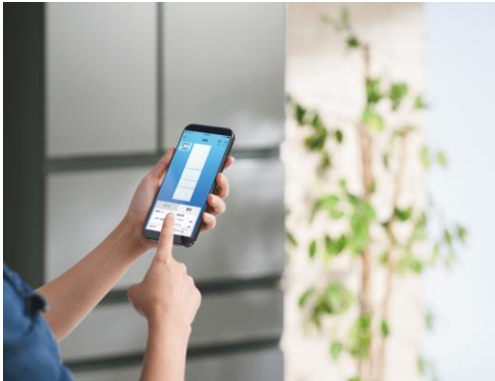
Deliチルドの保存期間を約10日間に延長



総菜カテゴリのイメージ

3. うっかり忘れがちな予定を、冷蔵庫が音声でお知らせする「ウィークリー音声リマインダー」がさらに便利に。

専用アプリ「IoLIFE」にゴミ出しや通院など曜日ごとの予定を登録すると、設定時刻後に冷蔵庫を開けた際、音声でお知らせします。今回のアップデートでは、例えば“病院は第1と第4の月曜日だけ”のように「お知らせする週」をピンポイントで指定できるようになり、利用シーンに合わせたきめ細かなリマインドが可能になりました。



お知らせ設定イメージ画面

「GR-A490XFS」のほか、「GR-A640XFS」(643L)、「GR-A600XFS」(595L)、「GR-A540XFS」(543L)を同時に発売。シリーズ共通で「Deliチルドモード」の保存期間延長や「ウィークリー音声リマインダー」をアップデートし、容量や設置サイズに合わせて選ぶことができるラインアップとしています。

【GR-AXFSシリーズの主な仕様】

形 名	GR-A640XFS	GR-A600XFS	GR-A540XFS	GR-A490XFS
種 類	冷凍冷蔵庫6ドア(フレンチ両開き)			
定格内容積	643L	595L	543L	487L
冷蔵室	332L	308L	283L	255L
<内チルドルーム>	<29L>	<26L>	<22L>	<17L>
野菜室	129L	119L	110L	98L
製氷室	22L	21L	18L	18L
冷凍室	160L	147L	132L	116L
外形寸法	幅×奥行×高さ	685mm×699mm×1,855mm	685mm×650mm×1,855mm	650mm×629mm×1,855mm
扉の材質	フロストガラス			
本体色	(XK)オブシディアンブラック *A640XFSのみ (TH)フロストグレイジュ・(TW)フロストホワイト			
機能	タッチオープンドア・新鮮ツイン冷却システム・えらべる節電モード・無線LAN接続			
除菌・脱臭	きれいループ・Ag ⁺ マルチバイオ脱臭(冷蔵室・野菜室)・W-UV除菌(野菜室)			
野菜室機能	もっと潤う 摘みたて野菜室・使い切り野菜BOX・おそうじ口			
チルドルーム機能	氷結晶チルドモード・Deliチルドモード・解凍モード			

注1 出典：「建築着工統計調査報告」(国土交通省)。

注2 従来品：2025年度GR-Y460FZ。新製品：GR-A490XFS。GR-Y460FZの設置面積：幅650×奥行649mm。

注3 【試験依頼先】(一財)日本食品分析センター【試験方法】肉じゃがを従来品GR-Y640XFSのチルドルーム下段で7日間保存後に生菌数(単位: CFU/g)を測定【試験結果】Deliチルドモード設定時: 7.0×10^5 。生菌数は一般的に 10^7 が初期腐敗とされています。賞味・消費期限を延ばす効果はなく、表記の保存期間を保証するものではありません。

注4【試験依頼先】(一財)日本食品分析センター【試験方法】肉じゃがを新製品GR-A640XFSのチルドルーム下段で10日間保存後に生菌数（単位：CFU/g）を測定【試験結果】Deliチルドモード設定時： 3.0×10^2 。生菌数は一般的に 10^7 が初期腐敗とされています。賞味・消費期限を延ばす効果はなく、表記の保存期間を保証するものではありません。

注5 組合せのパターンは当社で実用性を考慮してカウントしたものです。

注6 高さを調節する際は、食品を取り出し、左右の棚の支えを同じ高さにしてください。

注7 食品などが入った状態で移動させる時は、注意して動かしてください。